指定小児慢性特定疾病医療機関 指定申請書（新規・更新）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保険医療機関 | 種　　　別 |  病院・診療所・薬局・訪問看護事業者　（いずれかに○印） |
| 施設名称 |  |
| 所　在　地 | 〒　　　　　　　　　　　　（電話　　　－　　　－　　　　） |
| 医療機関コード ※1 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 開設者 | 住所又は所在地 | 〒　　　　　　　　　　　　（電話　　　－　　　－　　　　） |
| 氏名又は名称 |  |
| 標榜する診療科名（病院・診療所のみ） |  |
| 役員の職・氏名 ※2（開設者が法人の場合のみ） | 職　名 | 氏　　名 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 児童福祉法に規定する小児慢性特定疾病医療機関の指定を申請します。　なお、同法第19条の9第2項の規定（裏面参照）のいずれにも該当しないことを誓約します。　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　開設者（法人の場合は、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の職・氏名）住所氏名　広 島 県 知 事　様 |

※1 「医療機関コード」欄は、医療機関は医療機関コード、薬局は薬局コード、訪問看護事業者は訪問看護ステーションコードを記入してください。新規等の理由でコード未定の場合は、空欄で提出し、コードが決まったら確認のできる書類（厚生局の指定通知書コピー）を提出してください。

※2 「役員の職・氏名」欄が不足する場合は、別に「役員名簿」を添付してください。

（誓約項目）

児童福祉法第19条の9第2項各号に該当しないことを制約すること。

児童福祉法（抜粋）

第19条の９第２項　都道府県知事は、前項の申請があった場合において、次の各号のいずれかに該当するときは、指定小児慢性特定疾病医療機関の指定をしてはならない。

１　申請者が、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者であるとき。

２　申請者が、この法律その他国民の保健医療若しくは福祉に関する法律で政令で定めるものの規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者であるとき。

３　申請者が、労働に関する法律の規定であって政令で定めるものにより罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者であるとき。

４　申請者が、第19条の18の規定により指定小児慢性特定疾病医療機関の指定を取り消され、その取消しの日から起算して５年を経過しない者（当該指定小児慢性特定疾病医療機関の指定を取り消された者が法人である場合においては、当該取消しの処分に係る行政手続法（平成５年法律第88号）第15条の規定による通知があつた日前60日以内に当該法人の役員又はその医療機関の管理者（以下「役員等」という。）であつた者で当該取消しの日から起算して５年を経過しないものを含み、当該指定小児慢性特定疾病医療機関の指定を取り消された者が法人でない場合においては、当該通知があつた日前60日以内に当該者の管理者であつた者で当該取消しの日から起算して５年を経過しないものを含む。）であるとき。ただし、当該取消しが、指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の取消しのうち当該取消しの処分の理由となった事実その他の当該事実に関して当該指定小児慢性特定疾病医療機関の開設者が有していた責任の程度を考慮して、この号本文に規定する指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の取消しに該当しないこととすることが相当であると認められるものとして厚生労働省令で定めるものに該当する場合を除く。

５　申請者が、第19条の18の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の取消しの処分に係る行政手続法１５条の規定による通知があつた日（第７号において「通知日」という。）から当該処分をする日又は処分をしないことを決定する日までの間に第19条の15の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の辞退の申出をした者（当該辞退について相当の理由がある者を除く。）で、当該申出の日から起算して５年を経過しないものであるとき。

６　申請者が、第19条の16第１項の規定による検査が行われた日から聴聞決定予定日（当該検査の結果に基づき第19条の18の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の取消しの処分に係る聴聞を行うか否かの決定をすることが見込まれる日として厚生労働省令で定めるところにより都道府県知事が当該申請者に当該検査が行われた日から10日以内に特定の日を通知した場合における当該特定の日をいう。）までの間に第19条の15の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の辞退の申出をした者（当該辞退について相当の理由がある者を除く。）で、当該申出の日から起算して５年を経過しないものであるとき。

７　第５号に規定する期間内に第19条の15の規定による指定小児慢性特定疾病医療機関の指定の辞退の申出があつた場合において、申請者が、通知日前60日以内に当該申出に係る法人（当該辞退について相当の理由がある法人を除く。）の役員等又は当該申出に係る法人でない者（当該辞退について相当の理由がある者を除く。）の管理者であつた者で、当該申出の日から起算して５年を経過しないものであるとき。

８　申請者が、前項の申請前５年以内に小児慢性特定疾病医療支援に関し不正又は著しく不当な行為をした者であるとき。

９　申請者が、法人で、その役員等のうちに前各号のいずれかに該当する者のあるものであるとき。

10　申請者が、法人でない者で、その管理者が第１号から第８号までのいずれかに該当する者であるとき。